

薬師川の水質調査

刈谷南中学校ボランティア部

1 はじめに

薬師川は刈谷南中学校の近くにある川です。薬師川は元々、水遊びができた川だったそうです。ですが、ヘドロなどで川が汚れてしまいました。そこで、地域の人たちは薬師川を、水遊びができる川にしようと活動しています。そこで、わたしたちは、地域の人たちとたちと浄化活動をしたり、薬師川の水質検査をしたりすることにしました。

2 調査

日時 7月15日土曜日 天気 晴れ

場所 薬師川 弥蛇坂橋付近

調べたこと

水のごとれ・・・COD(chemical Oxygen Demand)

水のごとれを薬品(過マンガン酸カリウム)で化学的に分解する時に使われる酸素の量をしらべました。結果は、10mg/Lでした。

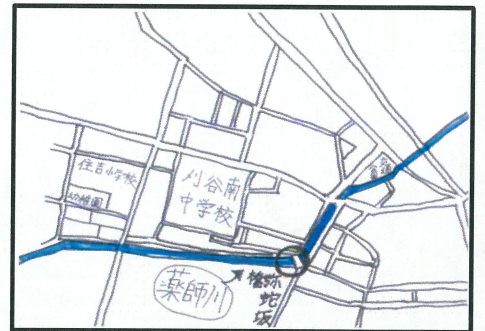
CODの値	よごれぐあい
0mg/L	きれいな水
2～5mg/L	よごれがある水
5～10mg/L	よごれがおい水
10mg/L以上	よごれた水

薬師川の水はよごれた水だということが、分かりました。

透視度(水のごりぐあい)。

透視度計を使い、透視度計は、直径3cm、高さ30～100cmで、下から水が抜けるようになっている透明な管の底に二重十字の標識板がついたものです。水を入れて上から覗き込み、下の二重十字がはっきりと見えたときの水位(単位は、cm)で表します。結果は、10cmで平均は、69.5cmでした。

ラン	説明	透視度(cm)
A	顔を川の水につけやすい	100以上
B	川の中に入って遊びやすい	70以上



C	川に入ることができないが、川に近づくことができる	30以上
D	川に魅力がなく、川に近づきにくい	30未満

薬師川は、Cランクということが、わかりました。

3 川の様子

- ・草がたくさん生えている。
- ・アカミミガメ（外来種）、大小さまざま（30匹以上）泳ぎまわっていた。
- ・小魚が群れで泳いでいる。
- ・水面の近くにトンボがいる。
- ・セミがいた。
- ・川岸はコンクリートで囲まれている。
- ・川の中にゴミが落ちている。
- ・泡、臭いがない。
- ・水が少なく、橋の上から見ると透き通っている。
- ・流れが遅い。
- ・川の周りには家があり、人がたくさんいる。



4 結果からわかること

- ・見た目はきれいだけど、水質検査の結果から、水が汚れていることが分かった。
- ・川の近くに家があり、人がたくさん住んでいるため、ゴミがいくつか沈んでいた。
- ・小さな生き物はたくさんいたから、生き物が住みやすいに川になりつつある。
- ・泡や臭いは普段感じられないが、土の黒くなっている所に EM 団子を投げると臭いにおいがし、ヘドロが残っていることが分かった。

5 川が汚れるのはどうしてだろう

- ・以前川にヘドロがたくさんあったから。
- ・ゴミを捨てる人がいるから。
- ・家庭から出る汚れた水が流れてくるから。
- ・田の肥料がしみ出ているから。

6 わたしたちの取り組み

- ・薬師川の掃除・・・地域の方と一緒に
- ・EM だんごによる浄化活動・・・地域の方と一緒に
- ・ゴミを捨てない。
- ・汚れた水をできるだけ流さない。

8 身近な川を調べて感じたこと

- ・遠くから見るときれいだけど、近くで見るとゴミがたくさんあったから汚さないようにしたい。
- ・いつかまたきれいな川になり、遊べるようになって欲しい。
- ・ゴミを捨てる人がいなくなって欲しい。
- ・川の周りの環境を整えたい。(例えば、川の周りの草を刈るなど)
- ・人が、外来種のカメにエサを与える人がいるから、エサを与えないように呼びかけをしたい。
- ・子供がたくさん集まる場所が近くにあるので、川をきれいにして子ども達が過ごしやすい環境にしていきたい。